

ネットワークカメラ

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この設置説明書をよく読みのうえ、製品を安全にお使いください。**お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

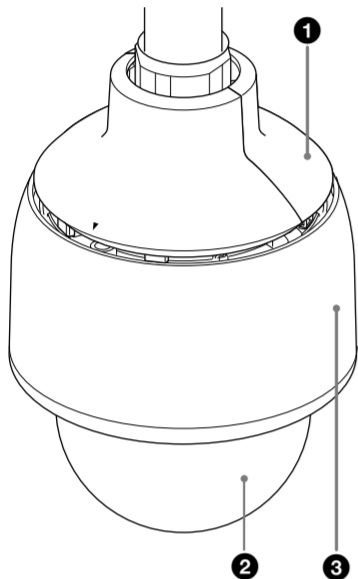
SNC-WR632/WR602

IPELA HD

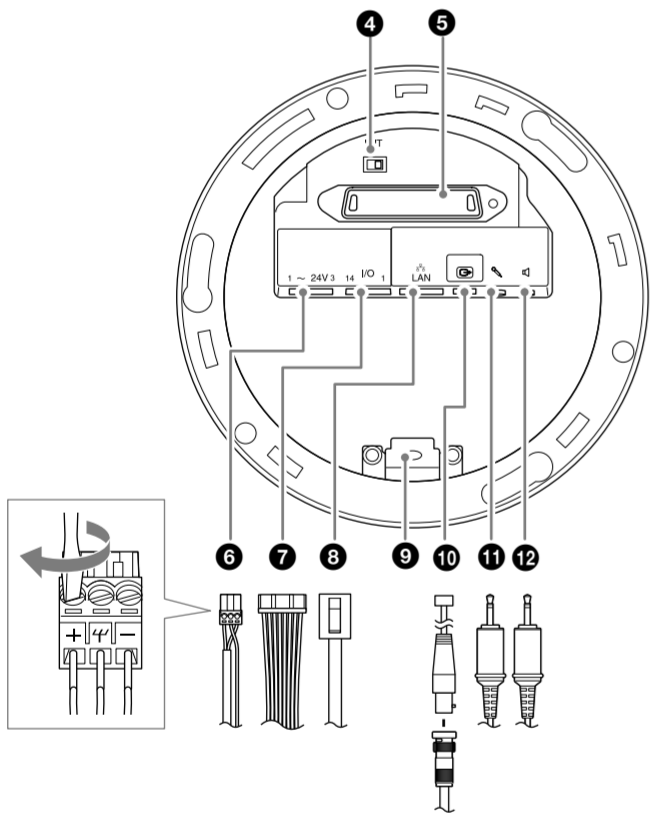
© 2013 Sony Corporation Printed in China



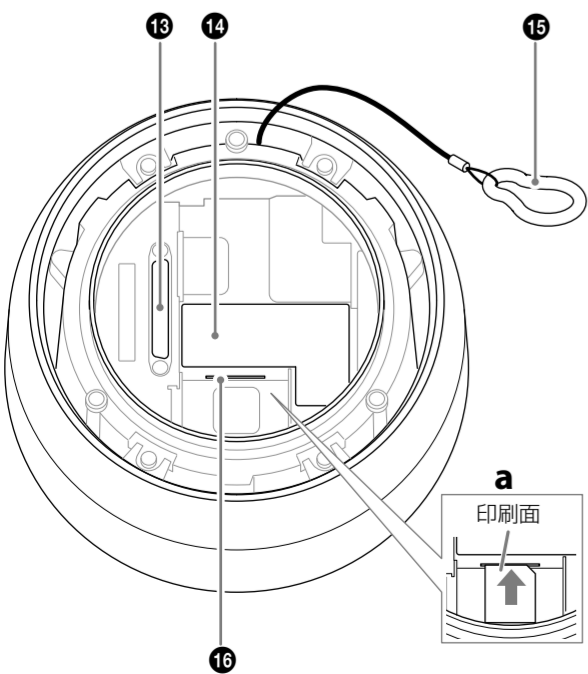
A



B



C



説明書について

設置説明書(本書)

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

SNC easy IP setupガイド(CD-ROMに収録)

ユーザーガイド/アプリケーションガイド(Web)

カメラのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。

設置説明書にしたがってカメラを正しく設置、接続したあと、ユーザーガイドをご覧ください。

ソフトウェアの使いかた

付属のCD-ROMには、IPアドレスを割り当てるためのセットアッププログラムが収録されています。また、セットアップ方法についての情報がPDF形式で記録されています。

ユーザーガイドやアプリケーションガイドをご覧ください。CD-ROMからダウンロードしていただくか、もしくは次のURLからダウンロードできます。

<http://www.sony.net/ipela/snc>

CD-ROMマニュアルの使いかた

Adobe Readerがインストールされたコンピューターで、各ガイドを閲覧できます。

Adobe Readerは、Adobeのウェブサイトから無償でダウンロードできます。

1 CD-ROMに収録されているindex.htmlファイルを開く。

2 読みたいガイドを選択してクリックする。

ご注意

CD-ROMが破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

AdobeおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。

本機にIPアドレスを割り当てる

付属のCD-ROMに収録されているセットアッププログラムを使ってIPアドレスを割り当ててください。

セットアップ方法について詳しくは、SNC easy IP setupガイドをご覧ください。

各部の名称と動き

カメラ本体 前面

- 1 トップサンシェード
- 2 ドームカバー
- 3 サンシェード

トップユニット 下面

リセットスイッチ

本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

1. ←の示す方向にスイッチを動かし、カメラ本体と接続する。
2. 電源を入れ約1分間待つ。セットの初期化が終了し、カメラが起動する。
3. カメラの起動を確認後、再度電源を切りカメラ本体をはす。
4. リセットスイッチを元の位置に戻す。

ご注意

- 工場出荷時の状態に戻した場合、お客様の設定した内容はすべて失われます。必要に応じて設定状態を保存することをお勧めします。保存のしかたはユーザーガイドをご覧ください。

- リセットスイッチは、必ず元の位置に戻してください。戻さない場合、電源を入れるたびに工場出荷時の状態に戻ります。

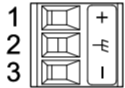
カメラ接続端子

カメラ本体のカメラ接続端子と接続します。

⑥ ~ AC 24V (電源入力)端子

AC 24Vの電源供給装置へ接続します。

ピン番号	ピン名称
	AC24V
1	AC24V+
2	Frame Ground
3	AC 24V-

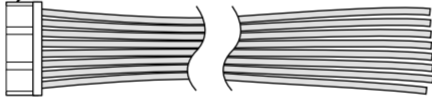
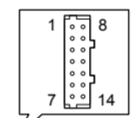


ご注意

Frame Groundは必ず所定の端子に接続してください。

⑦ I/O (入出力)端子

4系統のセンサー入力、2系統のアラーム出力を備えています。



ピン番号	ピン名称	色	ピン番号	ピン名称		色
				RS422/RS485(Full)	RS485(Half)	
1	アラーム出力 1-	青	8	Rx-		黄
2	アラーム出力 1+	青	9	Rx+		橙
3	センサー入力 4	黄	10	Tx-	Tx-/Rx-	赤
4	センサー入力 3	橙	11	Tx+	Tx+/Rx+	茶
5	センサー入力 2	赤	12	GND		黒
6	センサー入力 1	茶	13	アラーム出力 2-		紫
7	GND	黒	14	アラーム出力 2+		紫

ご注意

各機能や設定について詳しくは、ユーザーガイドをご覧ください。

⑧ LAN (ネットワーク)ポート(RJ-45)

ネットワークケーブル(UTP / カテゴリー 5)を使用してネットワーク(10BASE-T/100BASE-TX)に接続します。

⑨ ハーネスホルダー

付属のバンドマウントを固定します。

⑩ 映像出力端子

本機からの映像をコンポジット信号として出力します。接続には付属のモニターケーブルを使用します。

⑪ マイク入力端子(ミニジャック、モノラル)

市販のマイクを接続します。

⑫ ライン出力端子(ミニジャック、モノラル)

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

カメラ本体 上面

⑬ カメラ接続端子

トップユニットのカメラ接続端子と接続します。

⑭ 定格ラベル

機器の名称と電気定格が表示されています。

⑮ 落下防止ワイヤー

落下を防止するために使用します。

⑯ SDメモリーカードスロット

別売のSDメモリーカードを装着できます。

メモリーカードを装着することで、カメラの画像をメモリーカードに記録できます。

装着の際は、本機の定格ラベル面とメモリーカードの印刷面が同じ向きになる状態で差し込み、最後まで押し込んで確実に装着してください。(a)本機は、SD規格およびSDHC規格のメモリーカードにのみ対応しています。

ご注意

動作確認済みのSDメモリーカードについては、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

接続

ネットワークへの接続

市販のネットワークケーブルを使って、ネットワークのルーターまたはハブを接続します。

電源への接続

本機は、次の2つの方法で電源を接続できます。

- 4線給電方式 HPoE+
- AC 24V

ご注意

- 電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。電源を切る場合は、5分程度お待ちください。
- HPoE+方式で電源を供給する場合、AC 24Vでの電源配線は行わずに、Frame Groundの接地のみ行ってください。

HPoE+電源への接続

PowerDsineのPD9501Gあるいは同等品の電源供給装置を使用する事で、LANケーブルを通して供給します。

詳しくは電源供給装置の取説をご覧ください。

ご注意

HPoE+による給電の場合は、本機の内部ヒーターは動作しません。起動温度範囲は0℃～50℃になります。

AC 24V 電源への接続

AC 24V の電源供給装置を本機の電源入力端子へ接続します。電源ケーブルは同梱していません。

- AC 24V は、商用電源 に対して絶縁された電源を使用してください。
- 電源の使用電圧範囲は次のとおりです。
 - AC 24V : 21.6V ~ 26.4V
- AC 24V の配線には、UL ケーブル(WW-1 style 10368)を使用してください。

推奨電源ケーブル

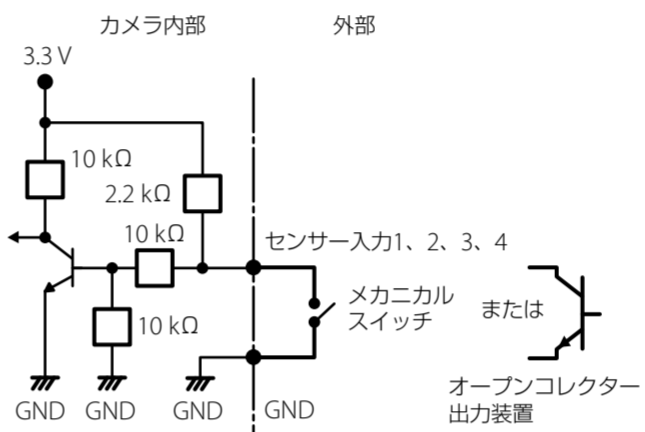
AC 24V の場合

ケーブル (AWG)	#22	#20	#18	#16
最大ケーブル長 (m)	5	8	15	21

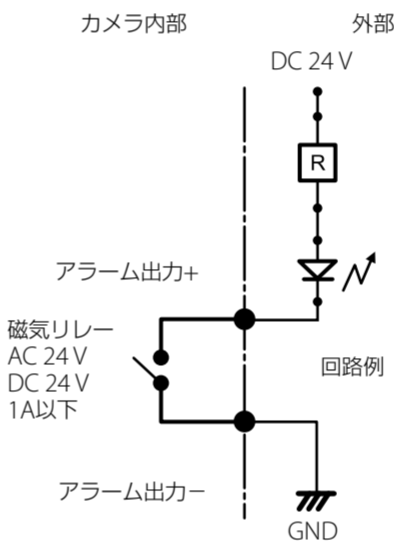
I/Oケーブルの接続

センサー入力への配線図

メカニカルスイッチ/オープンコレクター出力装置



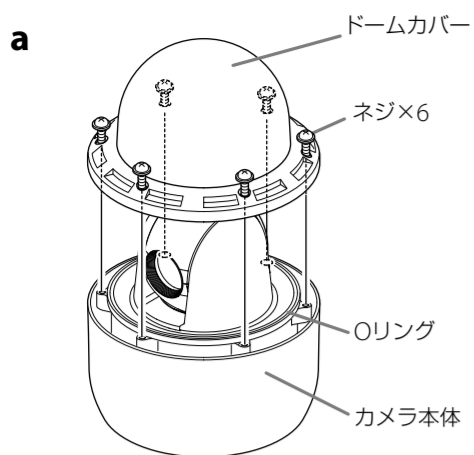
アラーム出力への配線図



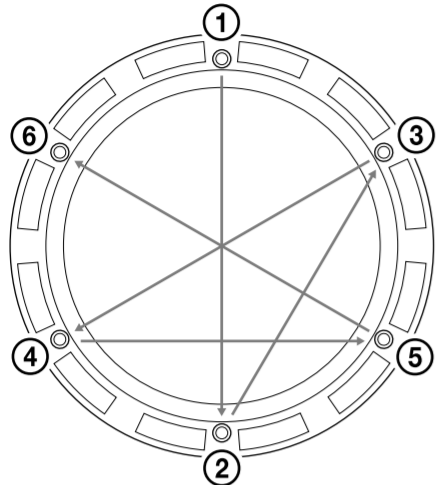
(裏面へ続く)

設置のしかた(カメラ本体)

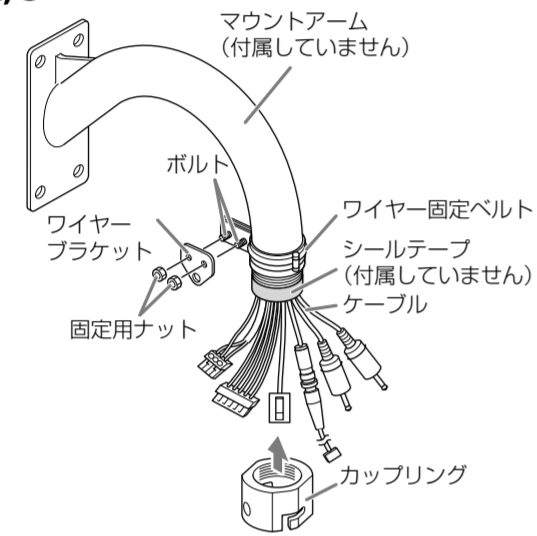
1



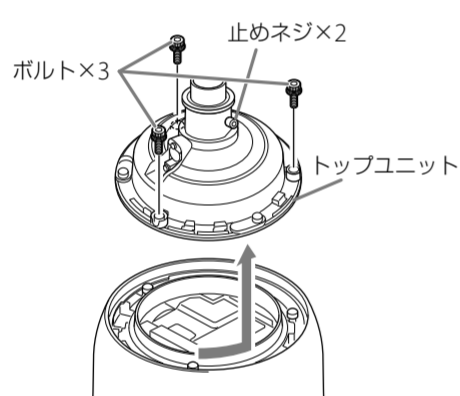
b



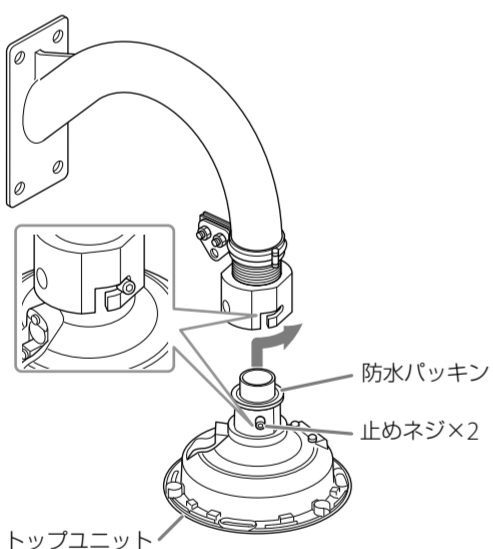
2, 3



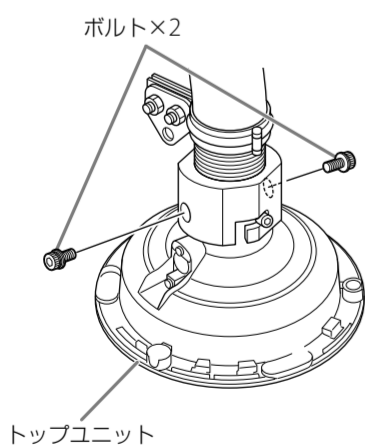
4



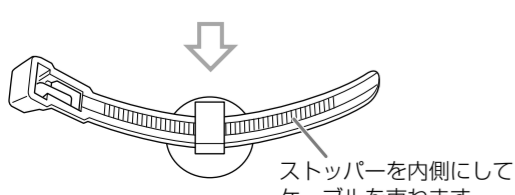
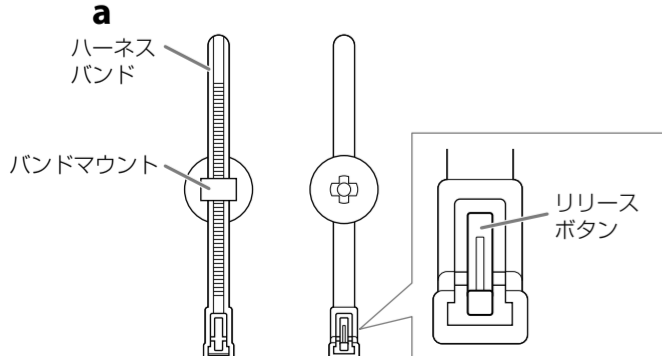
5



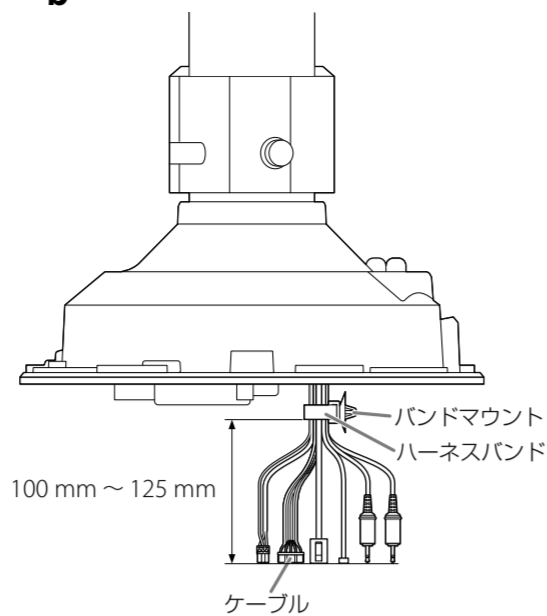
6



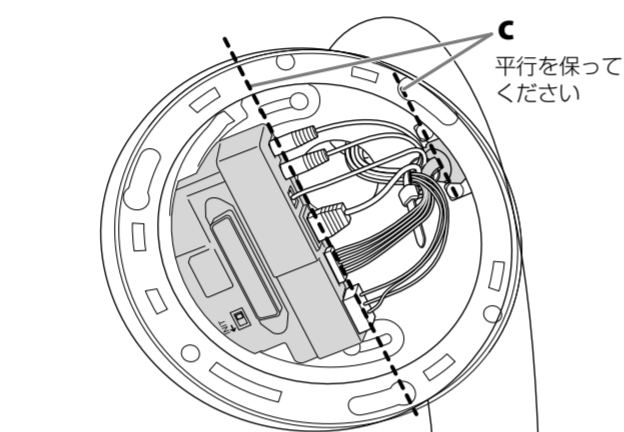
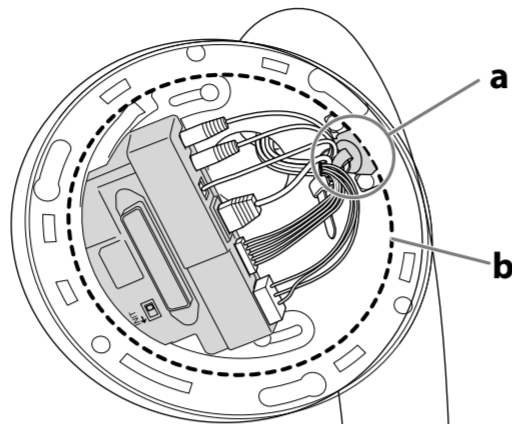
7



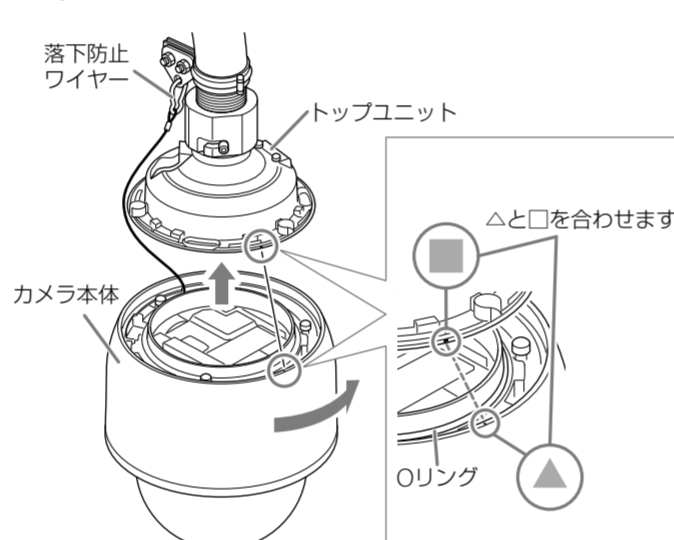
b



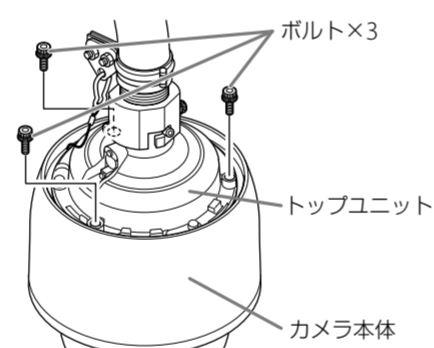
8



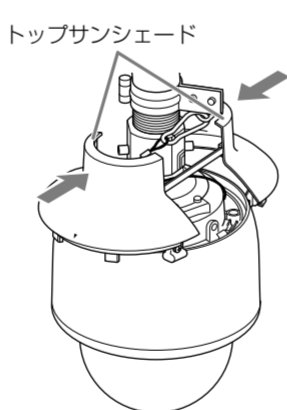
9, 10



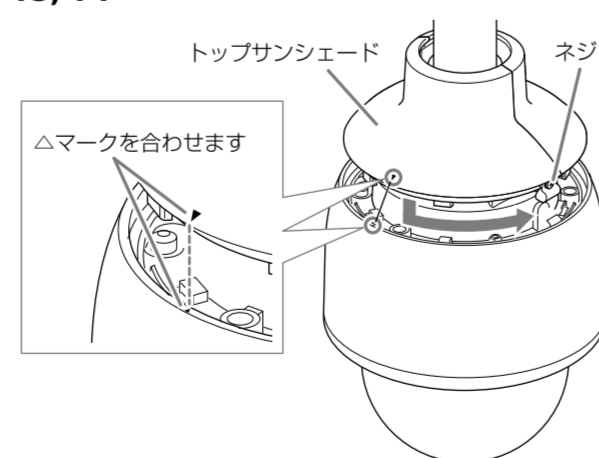
11



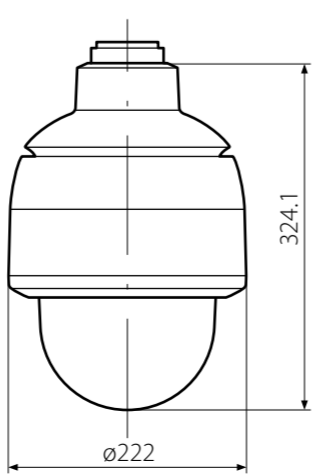
12



13, 14



E



単位: mm

設置

ご注意

- 電源コードや接続ケーブル、コネクタに浸水がないように設置してください。機器内部への浸水や故障の原因となります。
- 本機を取り付けることができるマウントアーム(付属していません)は、取付部のネジがNPT 1/2"のものおよびソニー販売会社指定のものを使用してください。指定以外のマウントアームを使用すると、機器内部への浸水や故障の原因となります。必ず指定のマウントアームを使用してください。
- レンズの位置が水平から上の範囲の場合、倍率や角度によって画像にボケや歪みが生じる場合があります。
- ドームカバーの傷や汚れ防止のため、設置が完了するまでドームカバーの保護シートをつけたままにしてください。

警告

- 壁など高所へ設置する際は、専門の工事業者に依頼してください。
- 設置するときは、本体とマウントアームを含む重量に充分耐えられる強度のある場所に確実に取り付けてください。充分な強度がないと落下して大けがの原因となります。
- 落下事故防止のため、落下防止ワイヤーを必ず使用してください。
- ボルトがゆるむとカメラ本体や部品が落下または、水漏れをする可能性があります。ゆるまないように、しっかりとボルトやネジを締めつけてください。
- 1年に一度は取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。

注意

取り付けネジは付属のネジをご使用ください。付属品以外のネジを使用した場合、本体内部を破損する恐れがあります。

設置方法

設置する前に

マウントアーム(付属していません)の取扱説明書に従って、壁などに必要なネジ穴や接続ケーブル用の穴を開け、マウントアームを取り付けます。その後、マウントアームのネジ部にシールテープ(付属していません)を巻きつけてください。

設置のしかた(カメラ本体)

- ドームカバーをカメラ本体に取り付ける。(a)その後、ネジ6本を指定の順番(1～6の順番)で締めつける。(b)

ご注意

- Oリングの仮止めテープは、ドームカバーを取り付ける前に、剥がしてください。
- Oリングにぬじれや浮きがなく、溝にしっかりとおさまっていることを確認してから、取り付けてください。Oリングが正しくおさまっていないと、防水性能が満たせなくなる原因となります。
- ネジ6本は、1.2N・mで締めつけてください。

- マウントアームに付属のワイヤー固定ベルトとワイヤーブラケットを取り付ける。その後、ナット2個で締めつけ、しっかりとマウントアームに固定する。

ご注意

ボルト2本は、5.2N・mで締めつけてください。

- 付属のカップリングをマウントアームに回して取り付ける。

ご注意

カップリングがゆるむとカメラ本体が落下する可能性があります。ゆるまないように、しっかりと止めてください。

- カメラ本体の上部からボルト3本をはずし、カメラ本体を突きあたるまで回転させる。その後、カメラ本体からトップユニットを上へ引き抜く。

ボルトをゆるめるために対辺5mmの六角レンチを用意してください。

- マウントアームに、トップユニットを取り付ける。

トップユニットに固定されている止めネジをカップリングの溝に入れ、矢印の方向に突きあたるまで回転させてください。

ご注意

- 防水パッキンの仮止めテープは、マウントアームに取り付ける前に、剥がしてください。
- 止めネジがゆるんでいないかを確認してください。ゆるんでいる場合は、カメラ本体が落下する可能性があるため、5.2N・mで締めつけてください。
- 防水パッキンがトップユニットにぬじれや浮きがなく、しっかりと組み立てられていることを確認してから取り付けてください。防水パッキンが正しく組み立てられていないと、防水性能が満たせなくなる原因となります。

- 付属のボルト2本をカップリングのネジ穴に取り付け、締めつける。

ご注意

ボルト2本は、5.2N・mで締めつけてください。

- 付属のハーネスバンドをバンドマウントの穴に通し(a)、ケーブルの先端から100mm～125mmのところまでケーブルを結束する(b)。

結束位置が適切でない場合はハーネスバンドのリリースボタンを押し、ハーネスバンドをゆるめてから結束しなおしてください。

- バンドマウントをハーネスホルダーに固定し(a)、ケーブルを接続する。ケーブルはトップユニット内部(b)におさめる。

トップユニットのケーブル接続面がハーネスホルダーと平行であることを確認してください。(c)

- カメラ本体の落下防止ワイヤーをワイヤーブラケットの穴に引っかける。

- カメラ本体の三角マークとトップユニットの四角マークの位置を合わせ、カメラ本体をトップユニットへ押し込む。その後、矢印の方向に突きあたるまで回転させる。

ご注意

- Oリングにぬじれや浮きがなく、溝にしっかりとおさまっていることを確認してから、取り付けてください。Oリングが正しくおさまっていないと、防水性能が満たせなくなる原因となります。
- カメラ本体をトップユニットへ押し込む前にトップユニットのカメラ接続端子がハーネスホルダーと平行であることを確認してください。
- ケーブルの挟み込みを防ぐため、ケーブルをトップユニット内部に押し込んでからカメラ本体を取り付けてください。

- カメラ本体とトップユニットを手順4で取りはずしたボルト3本で締めつける。

ご注意

ボルト3本は、5.2N・mで締めつけてください。

- 付属のトップサンシェードを左右に分割し、カメラ本体上部で合体して元の形状に戻す。

ご注意

- 落下防止ワイヤーはトップサンシェードの中を通してください。
- スナップフックをトップサンシェードに挟み込まないように取り付けてください。

- カメラ本体とトップサンシェードの三角マークの位置を合わせて、トップサンシェードをカメラ本体へ押し込む。その後、矢印の方向に突きあたるまで回転させる。

- トップサンシェードについているネジで、カメラ本体とトップサンシェードを固定する。

ご注意

- トップサンシェードは、直射日光によって機内温度が上がるのを防ぐため、必ず取り付けてください。
- ネジは、1.2N・mで締めつけてください。

カメラのはずしかた

- 「設置のしかた(カメラ本体)」の手順14でトップサンシェードを固定したネジ1本をはずし、トップサンシェードを取りはずす。
- 「設置のしかた(カメラ本体)」の手順11で取り付けしたボルト3本をはずす。
- カメラ本体の三角マークとトップユニットの四角マークの位置が合うところまで、トップユニットを回転させてカメラ本体を下に引き抜く。
- カメラ本体の落下防止ワイヤーをワイヤーブラケットの穴からはずす。

主な仕様

ネットワーク

プロトコル TCP/IP、ARP、ICMP、HTTP、FTP(サーバー/クライアント)、SMTP(クライアント)、DHCP(クライアント)、DNS(クライアント)、NTP(クライアント)、SNMP(MIB-2)、RTP/RTCP

圧縮方式

映像圧縮方式 JPEG/H.264
音声圧縮方式 G.711/G.726(40, 32, 24, 16 kbps)
最大フレームレート
SNC-WR632: JPEG/H.264: 60 fps(1920×1080)
SNC-WR602: JPEG/H.264: 60 fps(1280×720)

カメラ

カメラ方式 SNC-WR632: カメラFHD(1080 60P)
SNC-WR602: カメラHD(720 60P)

信号方式 NTSC/PAL切り替え方式

撮像素子 1/2.8型CMOS

有効画素数 SNC-WR632: 約214万画素
SNC-WR602: 約137万画素

同期方式 内部同期方式

最低被写体照度

SNC-WR632: 1.4 lx (F1.6/AGC ON/50 IRE (IP))
SNC-WR602: 1.0 lx (F1.6/AGC ON/50 IRE (IP))

水平解像度 480 TV 本(アナログビデオ出力)

映像S/N 50 dB以上(AGC 0 dB時)

レンズ

焦点距離 SNC-WR632: f=30.2 mm ~ 904.9 mm (35 mm換算)
SNC-WR602: f=33.0 mm ~ 990.0 mm (35 mm換算)

最大口径比 F1.6 (wide), F4.7 (tele)

最近撮影距離

300 mm

メカ駆動

パン駆動 角度: 360° 連続回転

速度: 700° /秒(最高)

チルト駆動 角度: 220° (自動画面反転機能つき)

速度: 700° /秒(最高)

インターフェース

ネットワークポート 10BASE-T/100BASE-TX、オートネゴシエーション(RJ-45)

I/Oポート センサー入力: ×4、MAKE接点

アラーム出力: ×2 (最大AC/DC 24 V、1 A)

(メカニカルリレー出力、本体とは電気的に絶縁)

VIDEO OUT (BNC型)

1.0 Vp-p、75 Ω不平衡、同期負極性

SDカードスロット

ミニジャック(モノラル)

プラグインパワー方式対応(基準電圧2.5 VDC)

推奨負荷インピーダンス2.2 kΩ

* マイク入力とライン入力はメニューによる切り換え

ミニジャック(モノラル)

推奨負荷インピーダンス10 kΩ

* マイク入力とライン入力はメニューによる切り換え

ミニジャック(モノラル)、最大出力レベル: 1 Vrms

RS485/RS422

その他

電源電圧 4線給電方式HPoE+

AC 24 V ±10% 50 Hz/60 Hz

消費電力 最大80W

使用温度 AC 24 V使用: -40°C ~ +50°C

HPoE+使用: -5°C ~ +50°C

AC 24 V使用: -40°C ~ +50°C

HPoE+使用: 0°C ~ +50°C

保存温度 -20°C ~ +60°C

動作湿度 20% ~ 80%

保存湿度 20% ~ 95%

外形寸法(直径/高さ)

φ222 mm x 324.1 mm (突起部含まず)

質量 約4.1 kg

付属品 ドームカバー(1)

トップサンシェード(1)

カップリング(1)

ワイヤー固定ベルト(1)

ワイヤーブラケット(1)

ボルト(2)

電源用コネクタ 3ピン(1)

I/Oハーネス 14ピン(1)

モニターケーブル(1)

ハーネスバンド(1)

バンドマウント(1)

設置説明書(一式)

CD-ROM(付属プログラム)(1)

別売アクセサリ

スモークドームカバー YF-LDR632S

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

<http://www.sony.co.jp/>

お問い合わせは「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1